

練馬・文化の会：第2回「平和」フリートーク やばくね？ テレビ、アニメ、映画 への自衛隊出撃！

「空飛ぶ広報室」(TBS)、「Nスタ」(TBS)、「名探偵コナン—絶海の探偵」(東宝)、「図書館戦争」(東映)などなど、このところ、憲法違反の自衛隊の映像への本格的出撃(?)が目立ちます。

その先にあるのは、国防軍創設、徴兵制、秘密保全法制定、軍国主義政治なのでしょうか？軍国主義の先兵となりつつある映像と自衛隊の危険な関係を考えます。

なお参考までに、約50年前に放送中止となった反戦ドラマの幻の名作「ひとりっ子」のさわりを上映いたします。(後半約40分)

<トーク>

加藤久晴 (元・日本テレビ、東海大学教授。現メディア総研研究員)、
有原誠治 (アニメ監督、代表作に「アンゼラスの鐘」「うしろの正面だあれ？」など)



<上映>

「ひとりっ子」 (1962年、RKB毎日放送制作。久野浩平演出。
山本 圭、佐藤オリエ主演。第1回ラジオ・テレビ記者会賞受賞)

<とき>

<ところ>

<資料代>

7月10日 (水) 午後6時半～
石神井庁舎5階
500円

<主催> 練馬・文化の会

連絡先：森田彦一 TEL (3951) 4276